

平成28年

目黒区教育委員会

第40回定例会会議録

(平成28年10月25日開催)

第40回目黒区教育委員会定例会会議録

開催年月日 平成28年10月25日

開催場所 教育委員会室

出席委員	教育委員会教育長	尾崎 富雄
	教育委員会教育長職務代行者	中山 ひとみ
	教育委員会委員	木村 肇
	教育委員会委員	笹尾 敦夫
	教育委員会委員	後藤 幸子

出席職員	教育次長	関根 義孝
	教育政策課長	山野井 司
	学校統合推進課長	増田 武
	学校運営課長	佐藤 欣哉
	学校施設計画課長	照井 美奈子
	教育指導課長	田中 浩
	教育支援課長	酒井 宏
	統括指導主事	和田 孝
	統括指導主事	古舘 秀樹
	生涯学習課長	濱下 正樹
	八雲中央図書館長	大迫 忠義

書記		小野塚 幸隆
		山東 隆博

(議事日程)

日程第1	報告事項	めぐろ学校教育プラン改定素案(案)について
日程第2	報告事項	平成28年度全国学力・学習状況調査結果について
日程第3	報告事項	無記名式いじめアンケートの実施について
日程第4	報告事項	平成28年度前期目黒区立学校におけるいじめの状況について
日程第5	報告事項	平成28年度前期目黒区立学校における不登校の状況について
日程第6	報告事項	目黒区立図書館基本方針素案(案)について

資料配布

- ・平成28年12月行事予定
- ・携帯電話やスマートフォン等の利用に関するアンケート調査の実施結果報告書(訂正版)

(午前9時30分開会)

- 教育長 第40回目黒区教育委員会定例会を開会いたします。本日の欠席委員、欠席職員はございません。署名委員は後藤委員です。
それでは日程第1を議題とします。

(日程第1 めぐる学校教育プラン改定素案(案)について(報告事項))

- 説明員 (資料により説明)
○教育長 この件についてご質問等ございますか。
○委員 5ページの柱が以前の8つから7つになって、とても整理されて、わかりやすくなったと思います。
④で「学校における質の高い教育環境の確保」という形にまとめたのは非常によかったと思います。柱が多いとなかなか把握するのは難しくなりますけれども、ちょうどいいバランスだと思います。感想です。
○教育長 その他ご質問等ございますか。
特にないようですのでこの報告を受けました。
次に日程第2を議題とします。

(日程第2 平成28年度全国学力・学習状況調査結果について(報告事項))

- 説明員 (資料により説明)
○教育長 この件についてご質問等ございますか。
○委員 年度別を見ますと、平成26年度、27年度、28年度の中で、例えば中学校の国語Aを見ても、目黒区の平均レベルは改善が見られるということで喜ばしいと思っています。目黒区全体としての傾向はわかるのですが、学校の格差を公表する必要はないとは思いますが、その格差が埋まってきているのか、開いているのかは、教育委員会で把握されているのでしょうか。また各学校に還元されているのですか。
○説明員 教育委員会としては、区全体の平均値、平均の正答率の分布等、各小・中学校のものを把握しており、それをもとに指導・助言をしています。各学校につきましては、区の平均値は理解していますので、その差異をもとに自身の学校の傾向をつかみ、その差を埋める取組みを行う事となります。

- 教育長 形式的なことですけれども、資料裏側は、「貴教育委員会」となっているので、目黒区かどうかわかりづらいです。
- 説明員 大変申しわけございません。ご指摘のとおり、裏面は貴教育委員会との記載であり、目黒区かどうかわかりづらく説明が不足していました。今後、この資料を作成するに当たって、目黒区教育委員会であるというところをしっかりと説明してまいりたいと思います。
- 教育長 資料の右上に出典が入っていますが、これは文部科学省の資料ですか。
- 説明員 文部科学省のものです。
- 教育長 そういった旨を明記すべきです。左の欄に貴教育委員会と書いてあります。ですので、データ自体は文部科学省から抜粋したけれども、「主として知識の考察」は教育指導課がつくったものということですね。お答えは結構です。
- 教育長 その他ご質問等ございますか。
特にないようですのでこの報告を受けました。
次に日程第3を議題とします。

(日程第3 無記名式いじめアンケートの実施について(報告事項))

- 説明員 (資料により説明)
- 教育長 この件についてご質問等ございますか。
- 委員 資料7ページのいじめのアンケートについてですが、3番に、「何か伝えたいことや相談したいことがあれば書いてください」という項目に記載をし直されたということですが、どれぐらいの児童や生徒がそこに記入しているのか、また、具体的な例が挙げられるのであれば、どんなことを書いてきたのでしょうか。
無記名のアンケートをして、いじめに対してすごく一生懸命指導されているにもかかわらず、そこまで学校側が熱心に行っているということを認識している保護者は多くないと思いますので、学校側が保護者に向けて発信をするということをしていただきたいと思います。こちらは要望です。
- 説明員 記入してある児童についての、件数の報告はないですが、実際に担任が聞き取り、対応したという報告は小学校から受けています。各学校が作成している学校いじめ防止基本方針、この中でも無記名アンケートの実施をうたっている学校がございますので、

その基本方針の周知も含めて、学校の取組みを各家庭、地域に発信するように指導してまいりたいと思います。

○委員 学校いじめ防止基本方針もつくって、発信をされていると思いますが、その周知が少し足りないかと思います。

○説明員 学校いじめ防止基本方針の周知につきまして、改めて検討してまいりたいと思います。

○委員 自分で発信できる、表現できる力があれば、いじめは半分ぐらい解決すると思うので、自分で表現できるような環境をつくっていくということが大事だと思います。しかし自分で発信できない方は、重症だと思います。その中で設問8番のいじめられている人を知っているというところで、それに該当する人を知っていたら、それを何らかの形で、検出できるようになれば重症化を早目に防げるのではないかと考えています。

○説明員 ご指摘いただいたとおり、まず自分がいじめられているときに、自分の気持ちや考えを表出する、相談するということが重要です。それから友達がいじめられているときに、そのいじめを大人に相談していくということも重要だと思います。方法として各学校でどんなことができるかにつきましても、例えば相談ポスト等を置いて意見がもらえるようにしている学校もございますので、そういった例を集約しながら、各学校に伝えていきたいと思っております。

○教育長 その他ご質問等ございますか。
特にないようですのでこの報告を受けました。
次に日程第4を議題とします

(日程第4 平成28年度前期目黒区立学校におけるいじめの状況について
(報告事項))

○説明員 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等ございますか。
特にないようですので、この報告を受けました。
次に日程第5を議題とします。

(日程第5 平成28年度前期目黒区立学校における不登校の状況について
(報告事項))

- 説明員 (資料により説明)
- 教育長 この件についてご質問等ございますか。
- 委員 平成28年度は4月から9月までのものですか。平成27年度の欠席日数は通年ですか。
- 説明員 平成28年度の欠席日数は今回の対象期間、4月から9月末までのものでございます。平成27年度欠席日数は1年間のものでございます。
- 委員 不登校のきっかけは多岐にわたっていて、改善に向けた取り組みをしなければいけないと思っています。メンタルフレンドはいい取り組みだと思いますが、メンタルフレンドが8人登録されていて、その実績と効果はどうでしょうか。
- 説明員 メンタルフレンドの実績ですが、メンタルフレンドの派遣状況で申しますと、エミールへの派遣は、ご自宅にも派遣できない、学校にもできない、めぐろサポートセンターの中のエミールの教室の中で話をさせていただくという数字が一番多く挙がっています。これは、ご自宅に派遣する場合、保護者も一緒にいていただかないといけないため、このように施設の中で会っていただいて話をすると数字が多くなっています。
- 委員 まだ数字であらわすのは難しいかもしれませんが、エミールで会ったり、家族の同伴のもと自宅で会ったりしたときの有用性についてはどうでしょうか。
- 説明員 学校の先生には会いたくない、話をできない、だけれども、外側の方と交流は必要だということが保護者の方も理解している場合に活用されていると考えております。話し相手ですとか遊び相手、ときには基礎的な学習の援助もしてございます。この活動がきっかけで登校ができるようになったという実績もございますので、登録をするメンタルフレンドの数字をさらに伸ばしていきたいと思えます。
- 委員 数値であらわれなくても、もっと充実させていただければと思います。
- 説明員 ご指摘のとおりと存じますので、さらに拡大をできるように努力してまいります。
- 委員 3ページ目の不登校の解消状況ですけれども、現時点でこの7人と9人の計16人は登校できるようになっているという認識でよろしいでしょうか。現在、まだ登校できていないという人数としては、小学生が10人、そして中学生が34人。この数字が、

現在の不登校の人数でしょうか。

○説明員 この「登校できるようになった」ですが、継続して登校できるようになった、全く不登校でない状態というわけではなく、別室でも登校できるようになったとか、週に1回でも行けるようになったという方をカウントしてございます。

○教育長 メンタルフレンド、教育相談員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、それぞれ人数が書かれております。
この人数ですが、実際はかなりハードな業務状況で、人数はこれが限界なのか、それとも予算的にこれでは足りないという話になるのか、そういった指摘が当然出てくるのではないかと思います。めぐろエミールでしたら指導者が10人、それからメンタルフレンド登録者8人、これが適切であるのかどうか教育委員会として判断する必要があるのではないかと思います。いかがでしょうか。

○説明員 人数の適正さですが、メンタルフレンドにつきましては、さらに伸ばしていかなければいけない数字だと思っています。スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーにつきましては、来年度に向けまして予算の見積もりをしています。その中で検討いたしまして、区全体の中で考えるべき課題として認識しています。教育相談員、めぐろエミールにつきましては、この数字で充足していると判断しています。

○教育長 その他ご質問等ございますか。
特にないようですので、この報告を受けました。
次に日程第6を議題とします。

(日程第6 目黒区立図書館基本方針素案(案)について(報告事項))

○説明員 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等ございますか。
特にないようですので、この報告を受けました。

資料配布

- ・平成28年12月行事予定
- ・携帯電話やスマートフォン等の利用に関するアンケート調査結果報告書(訂正版)

○教育長 それでは、本日の定例会を閉会します。

(午前11時16分閉会)